

タテヤマスギ遺伝資源希少個体群保護林	
管轄森林管理局・署	中部森林管理局・富山森林管理署
所在地	富山県立山町
面積	18.29ha
設定年	平成3年4月1日設定（平成29年4月1日変更）
保護林の概要 （設定目的）	ブナ坂国有林で原生林として群生を支配しているタテヤマスギの個体群の保護・管理を図る。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和2年度
調査項目	森林詳細調査（樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査、病虫害・鳥獣害・気象害の発生状況調査）、その他の調査等（資料調査・聞き取り調査）
調査手法	森林詳細調査としてタテヤマスギの生育地において調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	現時点では保護対象種であるタテヤマスギは、多くの巨木も確認され良好な樹林となっていたが、枯損木の多くには主にクマ剥ぎの跡があり、残存するタテヤマスギもクマ剥ぎにより枯損する恐れがある。実際に枯損木や樹勢の弱ってきた樹木が確認され始めており、何らかの対策検討が必要である。また、ニホンジカの生息地域が拡大してきており、今後はこれらの生息状況の動向にも注意が必要である。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。